

令和4年度 9月(第3回) 運営理事会議事録

日 時 : 令和5年2月8日(水) 19:00~20:40
本会議場および Zoom による Web 参加
出席者 : (会場) ナースプラザ福岡 3F 303 研修室
会 長 外山洋子
副 会 長 倉重康彦、緒方昌倫、大久保文彦
総務局長 池上新一
運営理事 生田幹博、佐藤謙一、木村賢司、嶋田裕史、加藤康男、 田代恭子、新田誠、野田哲寛、浦園真司、赤池一男
監 事 北里謙二、小山宣輝
書 記 市丸加奈子、中島涼
事 務 局 金子千代美
(Web)
運営理事 牟田正一
参 与 西浦明彦

【議 事】 司 会 総務局長 池上新一

◇議 題

1. 福臨技のコロナウイルス感染症対策 (3月以降) について 外山会長
2. 日臨技および九州支部会議報告について 倉重副会長
3. 令和5年度事業計画について 外山会長
4. ニューリーダー研修会報告について 浦園運営理事
5. 予算委員会報告について 田代運営理事
6. 定時総会開催について 池上総務局長
7. 精度管理試料作製受託変更について 牟田運営理事
8. 第32回福岡県医学検査学会について 新田運営理事
9. タスクシフト講習会について 木村運営理事
10. 医療団体協議会会議報告について 外山会長
11. 各部報告
12. 各地区報告
13. その他
11. 各部報告

◇会長挨拶（外山洋子）

4年目に入ったコロナウィルス感染症もやっと5類に落ちると言った情報が入ってきました。5月8日からとのことですが、医療現場においてはあまり変わることが無いと思いますが、少し楽になることも期待しています。今日もたくさんの議題がございますので、ご協議よろしくお願いたします。

1. 福臨技のコロナウィルス感染症対策（3月以降）について 外山会長
これまで通り、開催場所や施設のルールに従って行く。現状維持で全理事承認した。
2. 日臨技および九州支部会議報告について 倉重副会長
日臨技理事会と九州支部幹事会・役員連絡会、学術奨励賞選考会議が行われたので、掻い摘んで報告。今日の資料は皆さんに配信します。
臨地実習指導者講習会は1施設1名の受講であったが、2人目以降が受講できるようになっている。受講料は3000円必要。
佐藤乙一先生がお亡くなりになられたので、しのぶ会が行われることとなった。沖縄にゆかりのある先生のように。
厚生労働省医政局発出の医師法の解釈について、介護職の医行為に近いようなことを行なううえで、医行為にあたらぬ行為が指定されている。たとえば持続型血糖測定装置のセンサー装着が認められているが、臨床検査技師は指定講習会受講にて行える行為であり、矛盾が生じており日臨技より疑義を求める。一つ一つ確認を行いながら法改正に取り組まなければいけない。日臨技より厚労省へ2名の技師を派遣しているが、政治・政策に介入することは重要である。
タスクシフトシェア指定講習会の都道府県縛りの解除についてシステムが構築され、4月から解除可能となる。
支部運営規程が改訂されています。
日臨技の各賞の表彰者が決まったので、報告されています。
コロナ禍での理事の活動、第4次マスタープランがしっかり行われていたのかを、ワーキンググループに検証させており、報告が行われた。
3. 令和5年度事業計画について 外山会長
令和5年度については大きな事業の予定はありません。各地区から寄せられる事業に対してはバックアップを行いながら進めて行く。
4. ニューリーダー研修会報告について 浦園運営理事
Zoomの特殊機能も利用し行いましたが、問題なく終了しました。福臨技の情報や広報の改善をテーマに、3グループによるグループワークを行ったが、SNSを活用した情報交換や交流の場を設けることが望まれているようであった。
この研修会はMTJより取材が行われており、2月21日号に掲載予定。
5. 予算委員会報告について 田代運営理事

県、各地区共に予算組を行う新たな事業は無し。北九州地区からインターネット、携帯電話料金が計上されているので、見直しをお願いしている。会議費の値上げについては予算的には現状維持。各地区10万円を超える固定資産については事前に事務局へ相談をお願いする。

6. 定時総会開催について

池上総務局長

議案書の提出は2月17日までですので、遅れないよう提出をお願いします。筑豊地区と筑後地区からは資格審査委員報告をお願いします。総会前の講演会、総会後の懇親会は行う方向で進めていきます。

7. 精度管理試料作製受託変更について

牟田運営理事

2024年度からは九州以外の多団体には試料提供は中止することが決まりましたので、1月中にお知らせを発送しています。

8. 第32 回福岡県医学検査学会について

新田運営理事

予算は120万円で、うち会場費は2日間で19万8千円（メディカルラーニングセンター貸切）。参加費は1千円。テーマは「ワークライフバランス2023」サブテーマは「多様性、新たな環境を乗り越えるために」

特別講演は睡眠時無呼吸とタスクシフトについて検討。教育講演はHPVワクチンを推奨されている医師へ依頼。学会のHPは作成せず、県のHPを利用しペーパーレス化を推進する。

佐藤学術部長

一般演題の募集要項を作成した。申込期間は3月1日～4月30日。県学会でも日臨技の登録システムが使用できるとのことで、システム上で査読等も可能であり、今回はこちらを使用します。抄録のフォーマットも全国学会と同様となります。優秀演題賞の選考方法ですが、一次審査としては座長推薦にて選考されたものから、学術関連の担当者が審査員となって二次審査を行いたい。二次審査についてはこれから詰めていきます。

西浦参与

韓国から連絡があり、今年は韓国が福岡に来る順番です。参加となれば、これまでは演題発表なども行っており、今回も学会プログラム、スケジュールを含め調整が必要となる。今のところは開催日のみを伝えている。

今後、韓国に参加して頂く報告で進めて行くこととなった。

9. タスクシフト講習会について

木村運営理事

3月25日（土）開催予定です。4月は8日（土）の開催を予定しています。支部長からの話の通り、4月からは県跨ぎでの参加が出来るようになりますが、福岡は他県への開放は参加者も多くまだ見送ります。他県が解放される分には参加していただいで構いません。

10. 医療団体協議会会議報告について

外山会長

1月16日（月）に会議が行われた。2月18日（土）13：40～16：05まで、医療技術者セミナーが行われる。4つの医療団体のみを対象としたセミナーです。「covid19禍における医療職の活動報告」と題して、各団体から1名ずつの発表で、当会からは大久保副会長が発表します。参加費は無料です。

11. 各部報告

●管理・運営（生田）

資料にそった、発送文書、会費納入者数などの報告。

●財務管理（田代）

提示した資料に沿った、1月の会計報告。

提示した資料に沿った、次年度予算案の報告。先日、予算委員会を行い、大きく変更になった部分を掻い摘んで報告。

質疑応答の結果、精度管理事業費と国際交流費の減額等については再度検討することとなった。今後の予算申請についてはボトムアップ方式とするのか、トップダウン方式とするのかも次年度以降検討を行っていく。

●学術事業（佐藤）

資料に沿った学術研修会の開催状況報告。一部参加登録がまだなものがあります。学術奨励基金演題審査を明日の19：00から予定。

日臨技助成制度について、本日配布した資料にて説明。

●精度管理事業（牟田）

資料に沿った、説明。

日赤血液センターへの血清回収作業予定。

精度管理研修会は3月4日（土）14：00～15：30WEBにて開催予定。

試料発送費、精度管理システム利用料の見積もりは資料の通り。

令和5年度の月例サーベイの参加申し込みは3月に行う予定。

九州以外の多団体への試料提供中止文章は1月に発送済み。

九州地区への試料提供数は資料の通り。多いところには見直しの見当も必要。

血液サーベイの採血及び同意書は検討中。来年度は実施できる方向で進めたい。

今年度の精度管理事業の収支は約25万円の赤字であり、試料提供価格の見直し予定。

●広報・情報管理（嶋田）

資料に沿った報告。

70周年記念誌は先月発送済。

会誌ふくおか3号は2月13日が現行締切りですので、未提出の方々は締切日厳守で提出願います。

賛助会員に例年通りの会費納入と、会誌ふくおか広告募集をお願いする。

会員名簿の作成についての、意見報告。

HPへの掲載は今後の管理費も含め高額となるため見送る事となった。昨今の個人情報漏えい問題等も考え、各会員への発送も行わない。これについては会員にインフォメーションを行う。会員の問い合わせについては各地区長に事務権限を持たせ、日臨技会員管理システム閲覧より、対応いただく。会員名簿には地区の学術部長等、各担当者が記載されていたので、この分についてはHPの各地区情報に

掲載する。これまで会員名簿に掲載されていた、学校や支部情報も洩れずに記載する。

●企画運営（木村）

先ほど報告した、タスクシフト研修会のみ。

●公益事業（加藤）

2月1日に福岡県医師会にて県民健康づくりセミナーの収録を行っている。近いうちにYouTubeにアップされる予定。

毎年4月に開催されていた、福岡県医学検査デー市民公開講座は開催されません。

12. 各地区報告

●福岡地区（新田）

資料に沿った会議終了報告。

●北九州地区（赤池）

資料に沿った研修会および会議の終了報告。学術発表会を3月21日に開催予定。

来年度の地区事業研修会は熊本保健科学大学の「池田先生を偲んで」として計画中です。7月29日を予定しています。

●筑後地区（野田）

役員会を計画している。

延び延びとなっていた中期講演会は3月開催で調整中です。

●筑豊地区（浦園）

資料に沿った会議終了および研修会の開催報告。

新春講演会は1月19日に終了、2月16日には第8回臨床検査発表会を開催予定。

13. その他

◇共催依頼 1 件

- ① 申請団体：一般社団法人福岡市歯科医師会
第46回福岡市民の健康を歯と口から守る集い

◇後援依頼 4 件

- ① 申請団体：九州CVTの会 第4回九州CVTの会 2023.3/5
② 申請団体：北九州CDEの会
第27回北九州CDE認定記念講演会 2023.3/19
③ 申請団体：メディカルスタッフの為の感染症塾
第26回メディカルスタッフのための感染対策セミナー 2023.3/14
④ 申請団体：関門地域感染症研究会
第90回抗菌薬適正使用セミナー 2023.4/20
⑤ 申請団体：エコール48
「第24回エコール48」

すべて反対意見なく承認された。

◇その他

外山会長

精度管理試料の価格変更について。

月例サーベイ参加費は 5000 円で令和 2 年度に 3000 円から 2000 円引き上げられている。九州以外の受注分は 1 セット 500 円を 600 円とした。九州各県分は 1 セット 450 円のまま据え置かれている。これは合同で試料作製を行っていたため、現在はコロナの関係もあり福岡県のみで作製している状況。福岡県内の施設には 1 セット 500 円で配布と、逆転現象となっている。来年度からは九州各県分は 100 円アップの 550 円としたい。今年度分の赤字分の解消にはなりません。全理事承認し、九州各県には 2023 年度分は 550 円で案内することとなった。

日臨技の受賞について。

日臨技の地域貢献賞を産業医科大学病院の本田雅久技師、日臨技貢献賞を西浦参与が受賞されている。この 2 人には会誌ふくおかに受賞の喜びのご挨拶を投稿いただく。

倉重副会長

会誌ふくおかには以前、施設紹介みたいな投稿が掲載されていたが、いつの間にか無くなっている。会員交流の冊子でもあるので、復活させてはどうか。次年度より、検討することとなった。

議事録作成 令和 5 年 2 月 14 日

池上 新一

議事録署名

_____ 印 _____ 印 _____ 印